

取扱説明書

ZETA ラジエターガード CRF250L / L<S>, CRF250RALLY / RALLY<S> '21-

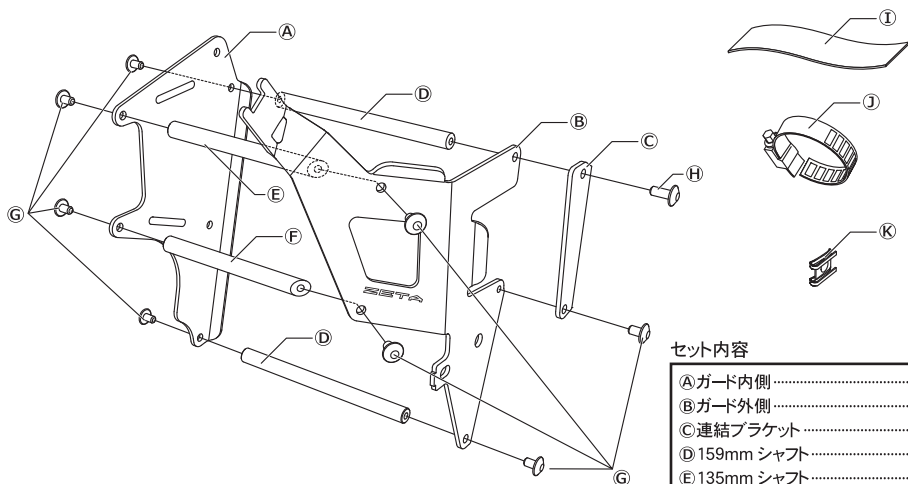
この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・定期的にボルトの緩みを確認して下さい。
※振動や衝撃により、取付けが緩くなることがあります。
- ・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・一部の車種で穴あけ加工が必要になります。
- ・作業は平坦な場所で車体を安定させた状態で行ってください。
- ・必ずエンジンを停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行って下さい。火傷等の原因になります。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

2.セット内容



セット内容

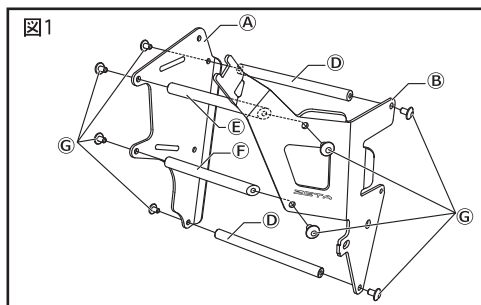
① ガード内側	1 個
② ガード外側	1 個
③ 連結ブラケット	1 個
④ 159mm シャフト	2 個
⑤ 135mm シャフト	1 個
⑥ 128mm シャフト	1 個
⑦ M6×10mm テーパーキャップボルト	8 個
⑧ M6×15mm テーパーキャップボルト	1 個
⑨ ラバーシート	1 個
⑩ パイプバンド	1 個
⑪ クリップナット	1 個

△【ご注意】

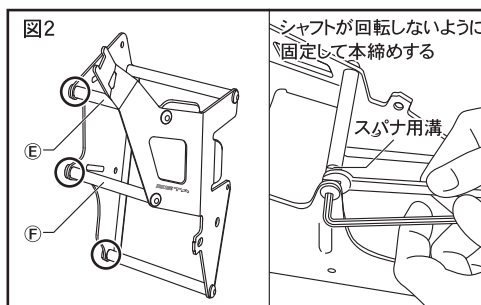
シャフト(⑤・⑥)、テーパーキャップボルト(⑦・⑧)のサイズ差はわずかです。間違った部品を使用しないように注意して作業してください。

3.取付け前準備

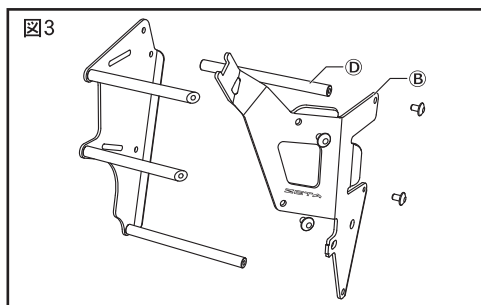
1) ①Aガード内側・②Bガード外側・③D159mmシャフト・④E135mmシャフト・⑤F128mmシャフトを図1のように⑥M6×10mmテーパキャップボルトを使用してガタつかない程度に仮組します。



2) 仮組後、図2に○で示した⑥M6×10mmテーパキャップボルト3カ所を本締めします。示していない部分は仮組状態のままにしてください。この時、シャフトにあるスパナ用の溝を使用し、シャフト⑤・⑥が回転しないように注意してください。



3) 仮組状態の②Bガード外側と上側の③D159mmシャフトを外します。



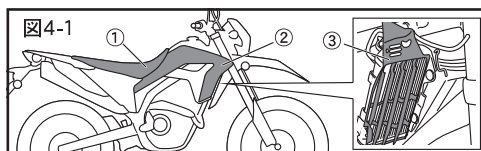
4.取付け方法

※車両メーカーが発行するサービスマニュアルの順に従ってください。

1) 本製品取付けの際に取外しが必要な部品を車体から取外します。

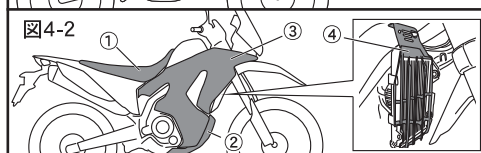
【CRF250L/L(S)】

①シート→②シュラウド左右→③ラジエーターグリルを順に外します(図4-1)。



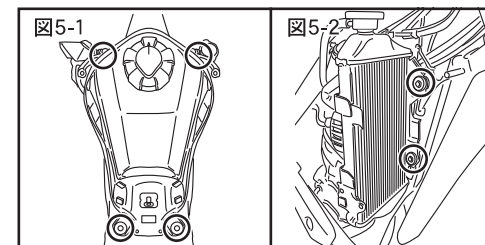
【CRF250RALLY/RALLY(S)】

①シート→②フロントアンダーカウル→③シュラウドとミドルカウル左右→④ラジエーターグリルを順に外します(図4-2)。



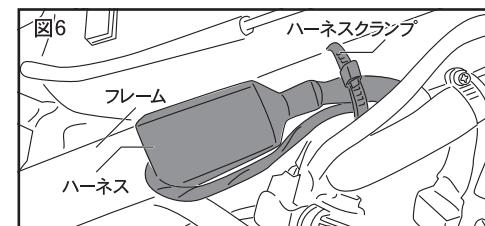
2-1) タンク取付けボルト(図5-1)とラジエーター取付けボルトを外します(図5-2)。

※図5-1、5-2はCRF250Lですが、RALLY/RALLY(S)も同様です。

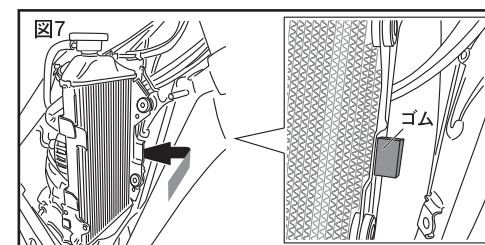


CRF250RALLY/RALLY(S)のみ

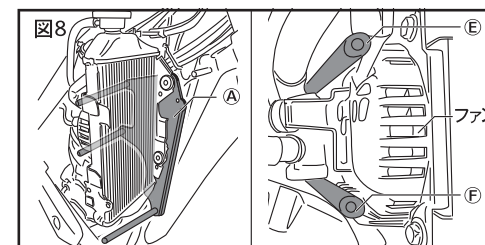
2-2) フレームからハーネスとハーネスクランプを外します(図6)。



3) ラジエーターの内側についているゴムを剥がして取外します(図7)。



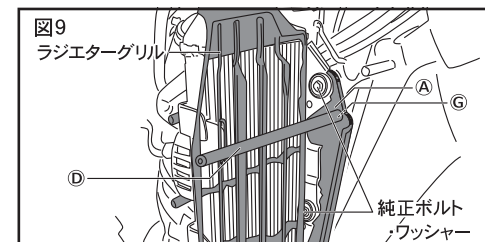
4) 3.取付け前準備で用意した①Aガード内側を設置します。①Aに取付いているシャフト2本(④E・⑤F)がラジエーターの裏側に回りこむように通します。この時、シャフトがファンの真後ろに位置するようにしてください(図8)。



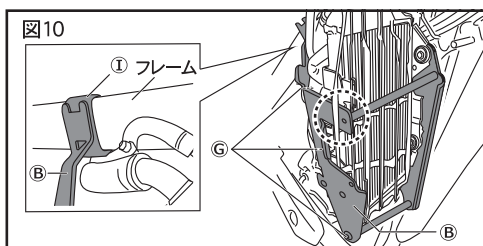
△【ご注意】

25年式以降のCRF250L/L(S)は、シャフト⑤Fが通る部分に穴あけ加工をしてください。

5) ラジエーターと①Aガード内側を純正ボルトとワッシャーで本締めし、ラジエーターグリルを取付けます。その後⑥M6×10mmテーパキャップボルトを使用して③D159mmシャフトを取付けます(図9)。

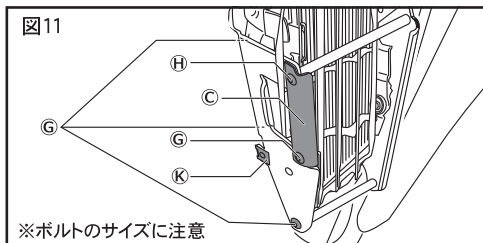


6) ⑧ガード外側をラジエーターグリルに差し込みます。この時、図10の①部分のようにラジエーターグリルの間にガードを通してください。⑧ガード外側と車両フレームの接触する部分に①ラバーシートを巻き付け、⑥M6×10mmテーパークャップボルトで⑧ガード外側を仮締めします(3カ所)。ラバーシートはマスキングテープなどで仮止めしておく作業が容易です。



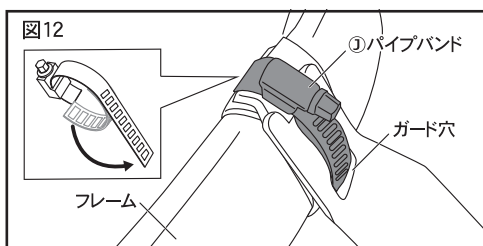
7) ④M6×15mmテーパークャップボルトと⑥M6×10mmテーパークャップボルトを使用して③連結ブラケットを取付けて本締めし、6)で仮締めした⑥M6×10mmテーパークャップボルト3カ所も本締めします。その後、④クリップナットを取付けます(図11)。

※CRF250RALLY/RALLY(S)には④クリップナットは使用しません。



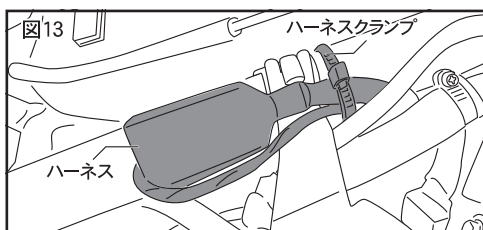
※ボルトのサイズに注意

8-1) ①パイプバンドを取付けます。取付けの前にバンドを広げておく作業がしやすくなります。タンクを少し持ち上げて、フレームとの間に隙間を作り、バンドを通してください。バンドの留め具の位置は図12の位置に調整し、余ったバンドはガードの穴に通していただきます。



CRF250RALLY/RALLY(S) のみ

8-2) ハーネスとハーネスクランプを元に戻します(図13)。



9) タンクを純正ボルトとワッシャーで固定した後(図14)、1)で取外した部品を、取外した時とは逆の順に取付けてください。

